

平成29年度の事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 とみおか子ども未来ネットワーク

1 事業実施の方針

- ・交流会事業、学習支援事業、集いプログラム事業を実施。
- ・広報活動の充実を図る。
- ・会員間の連携強化と会員拡充を目指す。
- ・次世代向けの事業展開を目指す。
- ・アーカイブ事業の充実を図る。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
タウンミーティング事業	開催なし	(A) なし (B) - (C) -	(D) - (E) -	0
交流会事業	「とみおか会」と称して計画していたが、会員の事情や参加者の減少などで開催できなかった。	(A) なし (B) - (C) -	(D) - (E) -	0
学習支援事業	富岡町次世代継承聞き書きプロジェクト「おせつとみおか2017」を開催した。 1. 第一回研修 ・2泊3日で実施し、事業に必要な研修を行った。また、話し手の方に来てもらい、1回目のインタビューを実施した。次回のインタビューの構想をした。 2. 追加インタビューの実施 ・1回目のインタビューで足りない部分を話し手宅に訪問し、追加インタビューを行った。 3. 第二回研修 ・すべてのインタビューをしたものをすべて文字起こしを行い、その内容で文章作成したものを持ち寄り、最終的な冊子作りの研修を行った。 4. 成果発表会の実施 ・参加したすべての方にお越し頂き、完成した冊子の贈呈式などを行った。 冊子は1000部を発行した	(A) 1. 平成29年8月29日から31日まで 2. 平成29年9月より11月の間 3. 平成29年12月16日より17日まで 4. 平成30年3月31日 (B) 1. 八王子セミナーハウス 2. 福島県郡山市、いわき市 3. 八王子セミナーハウス 4. 中央大学後楽園キャンパス内 (C) 延べ65人	(D) 富岡町から全国に避難をしている中学生、高校生及び大学生と話し手となった高齢者の方 (E) 延べ24人	1,554

子育て相談事業	郡山市で計画していたが、会員の事情や参加者の減少などで開催できなかった。	(A)なし (B)ー (C)ー	(D)ー (E)ー	0
支援者グループとの勉強会	助成先の研修で知り合った当事者支援団体と勉強を行った。	(A)6月、8月、10月、11月、1月、2月、 (B)東京都にて (C)5人	(D)原発災害で避難している当事者団体の代表者 (E)30人	225
セミナー事業	・会員間で研修事業を実施した。 会場：元禄彩雅宿 古滝屋 〒972-8321 福島県いわき市常磐湯本町三函 208 ・研究会などに参加して知見を広げた。	(A) 1) 2月24日～25日まで 2) 随時 (B) 1) 福島県いわき市 2) 関東圏など (C) 1) 16人 2) 30人	(D)TCFの会員及び団体の協力者 (E)30人	304
集いプログラム事業	郷土料理教室として郡山市に避難した方を対象に実施した。	(A)10月21日 (B)福島県郡山市 (C)4人	(D)富岡町民の避難者及び一般 (E)15人	113
アーカイブ事業	予算確保が困難となったため、開催が出来なかったが、準備は実施した。	(A)随時 (B)ー (C)ー	(D)ー (E)ー	20
イベント事業	開催なし	(A)なし (B)ー (C)ー	(D)ー (E)ー	0
情報発信事業	1) 団体情報誌として「とみログ」を発刊した。富岡町民世帯へ富岡町の協力を得て配布した。 2) 団体の活動をまとめたリーフレットは作成しなかった。	(A) 1) 1月、3月 2) なし (B) 1) 全国 2) なし (C) 1) 8人 2) なし	(D) 1) 避難している富岡町民世帯及び関係各所 2) なし (E) 1) 8000人(部) 2) なし	150